



大分県働きたい医療機関認証制度

「大分ホスピレート」認証医療機関として

臼杵市医師会立コスモス病院

舩友一洋



令和5年度認証

評価項目について

(1) トップのコミットメント

経営方針、組織、仕組み作りなど

(2) 企業文化と方針、人材に関する施策・制度

風土、制度など

(3) 環境・規則・設備

就労環境、就業規則、人事管理など

(4) コミュニケーション

情報システム、コミュニケーションなど

評価されたポイント

- 院長自身が職員とのコミュニケーション作りに努めている姿勢が伺えた
- 経営幹部も働きやすい病院となるべく努力している様子が伺えた
- 地域との連携に力が入られ、開かれた病院を目指す姿勢が感じられた
- 職員意見箱設置や業務負担軽減会議の開催
- 有給休暇取得率が高い
- 超過勤務が減少傾向
- 病児保育への助成制度、時間有給制度、短時間勤務制度など運用されており支援制度が整っている
- 資格取得の症例、費用補助、資格取得の広報、S-1グランプリ、いいねカード、感謝カードの運用
- 看護師の教育・育成に強く取り組んでいる姿勢がうかがえる
- 「看護部長と話をしよう会」職員の声の拾い上げ

提案された改善ポイント

- 時間が過ぎるのが早い、疲労困憊であるなど勤務環境の厳しさを示唆する意見があった
- 看護師の人員不足が喫緊の課題
- 部門長や上層部と現場のコミュニケーションにも課題が存在し、情報が的確に伝達されない、現場の声が上層部には届かないという状況が、更なる職員の不満や疑問を生む要因になる
- ストレスチェック後の具体的な改善策が示されていない
- 病院部門と在宅部門の連携が弱いこと

改善提案 「院長と話そう」 の会

- ジェンダーバランスへの配慮
- シフトの再構築や人員配置の見直し
看護師間の連携を強化し、パートナーシップとチームナーシングを発展させる
- 現職員の人脈を活用した新たな職員採用
- 部門間の交流を向上
- ストレスチェックのデータを、病院全体の業務環境改善に活かす
- 医療と福祉の連携推進のために改善を進める





当院として感じたメリット

- 大分県特定行為看護師等養成支援事業の補助対象となります
 - 特定行為研修費補助 **認知症看護認定看護師 → 認知症看護特定認定看護師**
- 大分県ホームページで認証医療機関を公表し、広く周知します
 - 他の病院の事務長から「大分県働きたい医療機関（大分ホスピレート）」認定を確認される
- ホームページで大分ホスピレートであることをアピール
- 採用活動時等に大分ホスピレートであることをアピール
 - 効果は未確認（「大分ホスピレートだから入職を希望する」と言われたことは未だない）



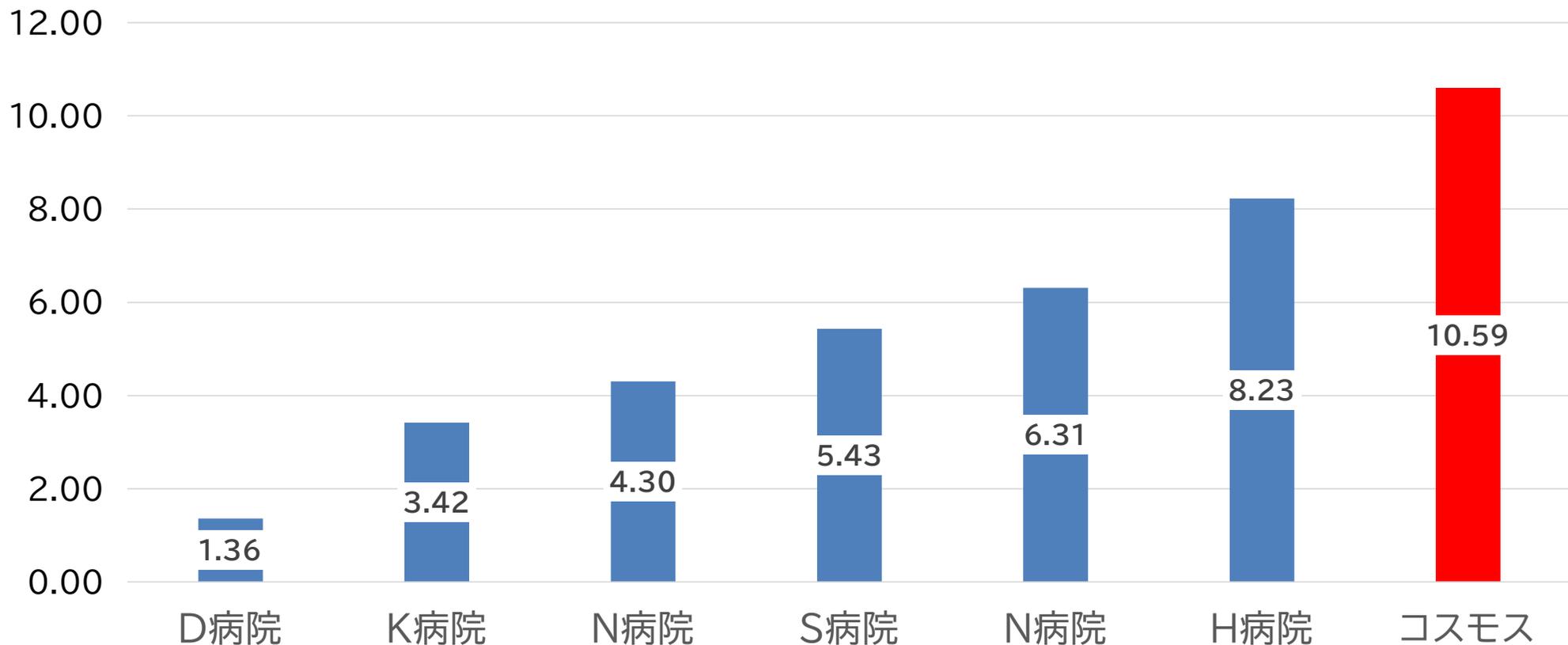
コスモスは新人研修で市長の講話があります！



**救急医療・災害医療
在宅医療・介護連携
健康寿命の延伸
包括ケア地域づくり**

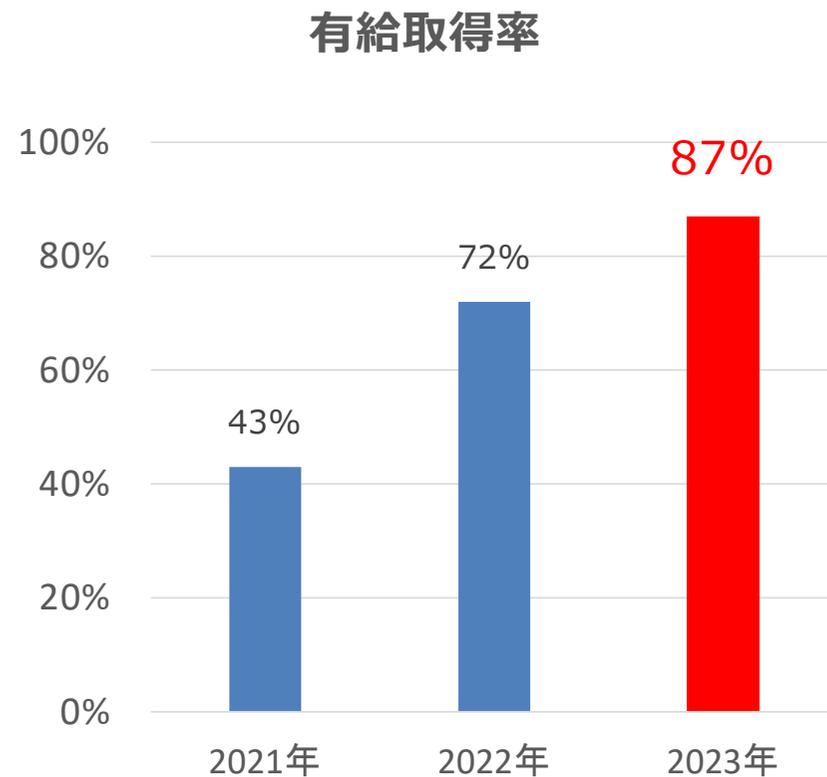
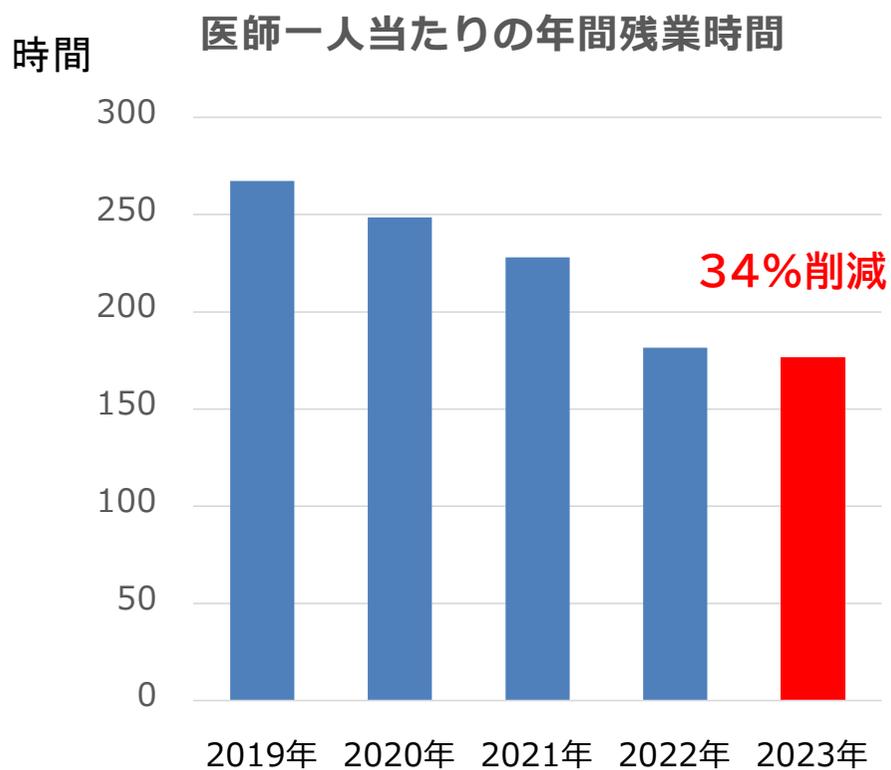
常勤医師数 R1 : 14人 → R5 : 17人に増だが

常勤医師負担度（医師一人あたりの病床数）



中部圏域の他の主要病院と比較すると医師一人当たりの病床数は多い方

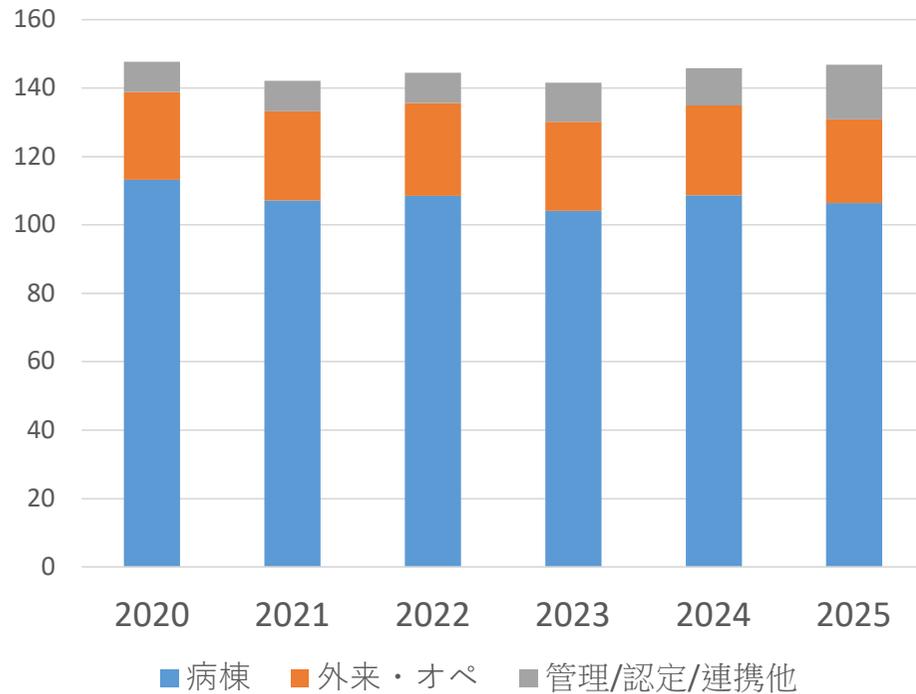
医師の働き方改革 残業時間と有給取得率



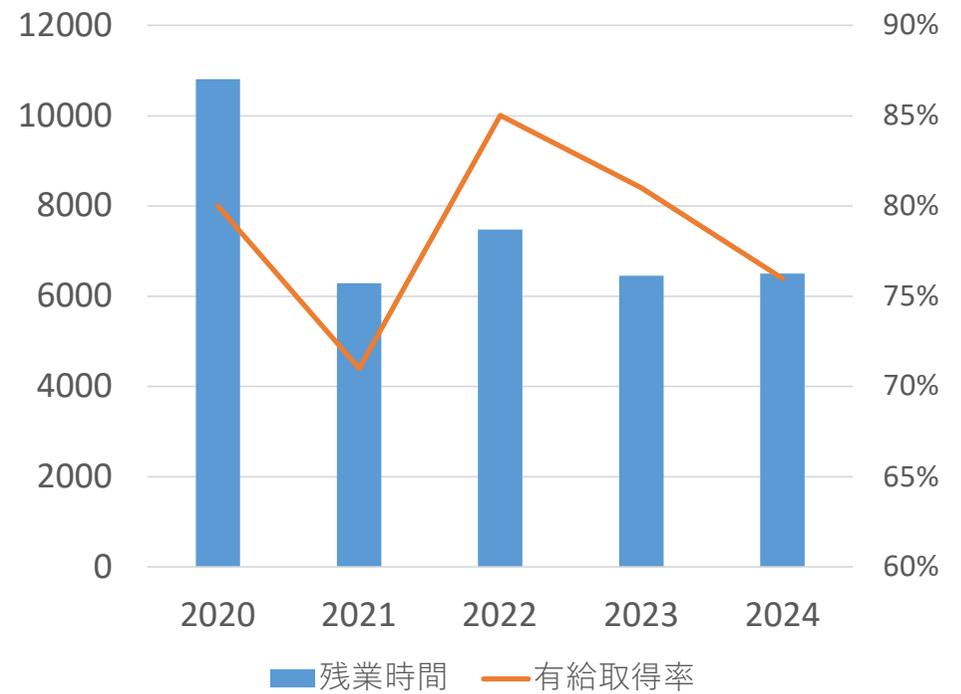
職員全体の有給休暇の取得状況
R3年度: 74%、R4年度: 80%、R5年度: 82%

看護師数、看護部残業時間、有給取得率の推移

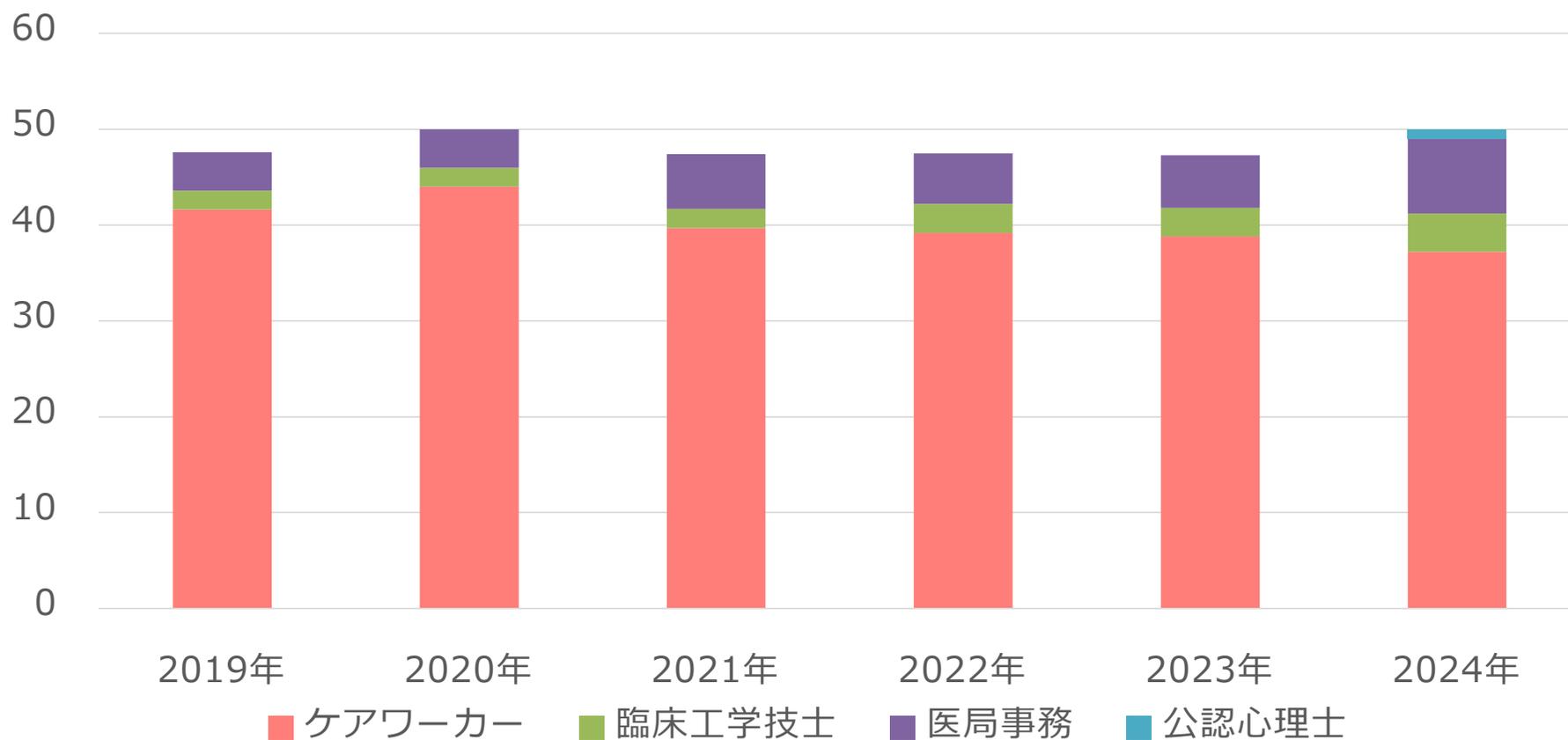
看護師数



看護部総残業時間と有給取得率



タスクシェアのため増員した職員



ストレスチェックの結果報告

- ▶ ストレスチェックとは、労働者が50人以上いる事業所ではH27年12月から、毎年1回 すべての労働者に対して実施することが義務
- ▶ R5 高ストレス者は**11**人減（コスモス病院73名→62名へ）

表 病院と南山園を含む介護部門全体数

	受診数	高ストレス者数(割合)	専門医による面談(割合)
2017度	481	65(13.5%)	3(4.6%)
2018	491	57(11.6%)	0(0.0%)
2019	516	56(10.9%)	3(5.4%)
2020	517	70(13.5%)	0(0.0%)
2021	526	85(17.7%)	心理相談8名
2022	515	81(15.7%)	心理相談6名
2023	518	72(13.9%)	心理相談4名

* 参考：全国平均 医療・福祉系（14.9%）

2024年 心理相談
15名(計75回)

認知症ケアチームの活動内容

認知症ケアチーム活動開始

介入依頼の窓口をDCNに一本化

せん妄集中対策

神経内科常勤医赴任

DCN活動日 月1回

DCN活動日 週1回

DCN専従開始

せん妄への早期対応・予防的介入

せん妄発症から改善までの期間短縮（データ分析中）

DCN不在時でも、病棟対応能力の向上

2024年

12月

128件

2018年

認知症ケアチーム
介入件数

神経内科の
対診件数 202件

149件

89件

18件

5件

DCNの
相談対応件数

107件

594件

「医療を通じて地域から信頼と笑顔を！」

職員行動指針 「笑顔で協働」

働きやすく、働き甲斐のある組織を目指します

- 安定した経営を目指します
- 患者本人の意向を尊重します
- 職員一人一人の意見を尊重します
- 職員の健康づくりを推進します
- 効率化を進めていきます

PX元年

PX (Patient Experience)
「患者経験価値」

患者満足度は、 医療サービスの「**結果**」に対する評価であり、

例：治療効果、待ち時間、スタッフの対応などで**抽象的**

患者経験価値は、 医療サービスを受ける「**過程**」に対する評価

例：医師の説明タイミング、わかりやすさ、資料のみやすさなど**具体的**
だから改善策立案しやすい

これから進める病院DX

全体

- 次期電子カルテの検討
- AI（議事録作成、サマリー作成等）活用
- 患者説明文書デジタル化・電子署名
- 勤怠管理、勤務表作成システム
- 物品管理・ICタグ
- 医師会関連施設一利用者同一ID

病棟

- スマートベット、眠りスキャン
- スマホ配布（病棟勤務者）
 - ✓チャットによる情報共有・報告指示受け
 - ✓ナースコール連動
 - ✓専用インカム
 - ✓モバイルアプリ活用・音声入力
- バイタルデータの自動取込

外来・受付

- 予診（問診表）自己記入
- 受付・会計システム
- 予約管理システム

当院にとって本当に必要なものを選択

今後の方針

これからも

働きやすく、働き甲斐のある組織を目指します

- ACP 患者本人にとって最善の医療やケアの実践
- PX 患者経験価値の向上
- EX 職員経験価値の向上
- 人事考課の見直し
- DXによる効率化推進
- うすき石仏ねっと 活用推進



ご清聴ありがとうございました